



～岡崎市における取組紹介～

岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課



岡崎市のことをご存知ですか？



市域面積 : 387.2 km²

東西 29.1km

南北 20.2km

市域面積の約60%が森林

人口 : 383,798人 (2023年8月1日現在)

中核市

産業別就業者割合2020年 (全国平均)

第1次産業 1.3 % (3.2)

第2次産業 39.1 % (23.4)

第3次産業 59.6 % (73.4)

財政力指数 : 1.04 (2022年)



自然



乙川



北山湿地

にぎわい



花火



乙川ナイトマーケット



歴史



岡崎城



大樹寺

産業



自動車産業



繊維工業

近年の動向



時 期	岡崎市	国等
2015〈H27〉年12月		パリ協定 採択〈COP21〉
2018〈H30〉年 3月	地球温暖化対策実行計画〈区域施策編〉改定：2030年までに2013年比△28%	※国の削減目標：2030年までに2013年比△26%
2018〈H30〉年10月	世界首長誓約/日本 登録	IPCC 1.5℃特別報告書
2019〈R 1〉年12月		環境大臣から全国の自治体へメッセージ〈ゼロカーボンシティ参画への期待〉
2020〈R 2〉年 2月	ゼロカーボンシティ表明〈令和 2 年3月議会の市長提案説明にて〉	
3月	㈱岡崎さくら電力 設立〈市51%出資〉	
7月	SDGs未来都市 選定	
10月		総理による「2050年カーボンニュートラル」宣言
2021〈R 3〉年 4月		総理による「温室効果ガス46%削減」表明
6月	脱炭素先行地域の選定を目指す方針〈市長トップダウン〉	地球温暖化対策推進法 改正、地域脱炭素ロードマップ 公表
8月	ゼロカーボンシティ推進本部 発足	
10月	環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室 設置 室長、副室長〈兼務〉、1 係 5 名〈うち非正規 2〉	国の地球温暖化対策計画〈閣議決定〉
2022〈R 4〉年 2月	脱炭素先行地域 第 1 回 応募	
年 4月	ゼロカーボンシティ推進課 設置 課長、副課長、2 係10名〈うち非正規 2 環境省研修 1〉	4/26 脱炭素先行地域選定結果公表〈第 1 回〉
年11月	脱炭素先行地域〈第 2 回〉 選定	
2023〈R 5〉年 3月	地球温暖化対策実行計画 改定	
4月	重点対策加速化事業（環境省交付金）採択	

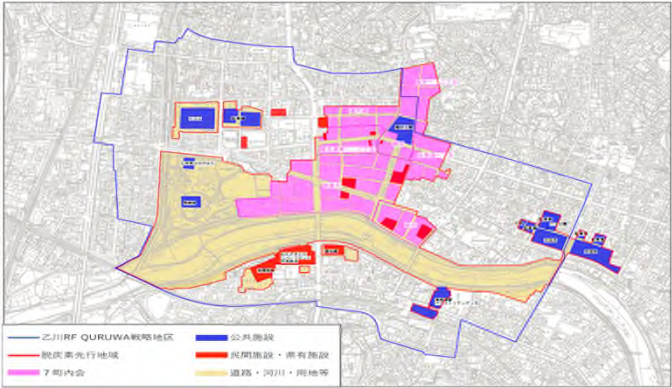
脱炭素先行地域



対象エリア 乙川リバーフロントQURUWA戦略地区内の7町内会全域
 亀井一・二丁目、籠田、伝馬通一丁目、連尺通、康生通東一・二丁目、南康生、唐沢 等

主なエネルギー需要家 戸建住宅510戸、集合住宅16棟(395戸)、民間302施設、公共7施設

提案者 岡崎市、愛知県、三菱自動車工業株式会社





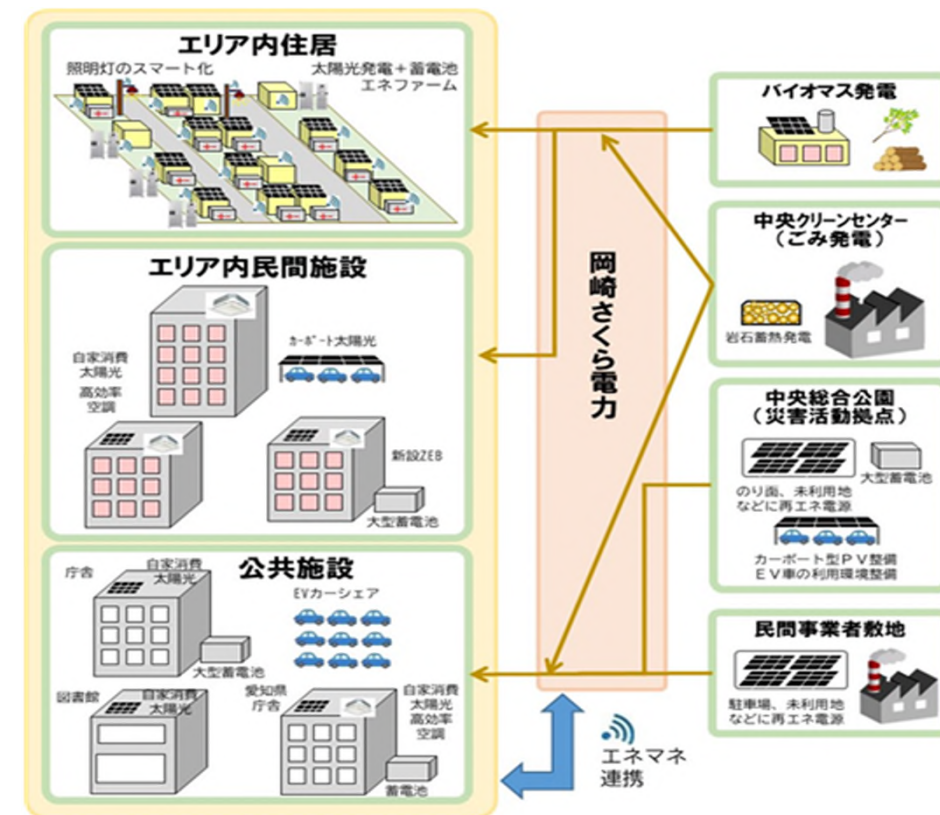
脱炭素先行地域の取組の概要

取組の全体像

- ◆ 町内会の加入率が非常に高いという地域特性を活かす
- ◆ 中心市街地である「**QURUWAエリア**」において、町内会活動を核とした活動展開
- ◆ 太陽光発電・蓄電池の最大限導入
- ◆ 木質バイオマス発電〈新設〉、ごみ発電〈既設〉の活用
⇒これらによって脱炭素化を実現
- ◆ 公用車のEV化やカーシェアリング
- ◆ EV車製造メーカー三菱自動車工業との連携

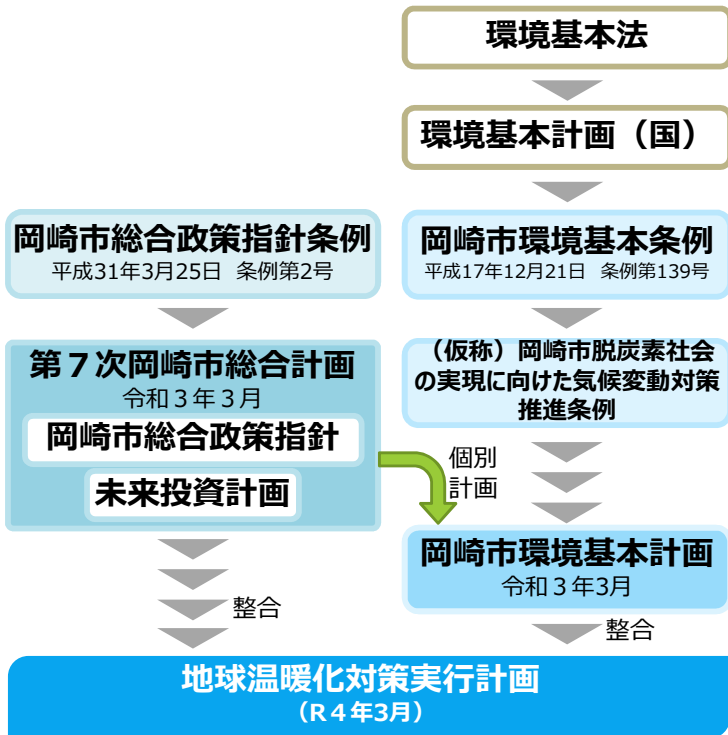
民生部門 電力の脱炭素化に関する主な取組

- ◆ 戸建住宅・オフィスビルへ太陽光発電・蓄電池の最大限導入、自家消費の推進
- ◆ エリア外に大規模太陽光発電・大型蓄電池、木質バイオマス発電〈新設〉の導入
⇒地域新電力「**岡崎さくら電力**」を介して再エネ電力の供給
- ◆ 岡崎さくら電力は事業収益で子育て支援・空き店舗対策などの**地域貢献事業を実施**
- ◆ 三菱自動車工業は、太陽光発電〈オフサイトPPA〉の電気をエリアへ供給
EV車の回収**バッテリー**を定置型蓄電池として住宅や防犯灯などに**再利用**〈連携〉





「岡崎市脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例」の制定に向けて（パブコメ実施中）



【用語の定義】第2条第3号 地球環境保全

人の活動による地球全体の温暖化又はオゾン層の破壊の進行、海洋の汚染、野生生物の種の減少その他の地球の全体又はその広範な部分の環境に影響を及ぼす事態に係る環境の保全であって、人類の福祉に貢献するとともに、市民の健康で安全、安心かつ文化的な生活の確保に寄与するものをいう。

【基本理念】第3条第4項

地球環境保全は、人類共通の課題であるとともに、市民の健康で安全、安心かつ文化的な生活を将来にわたって確保する上で極めて重要であることから、積極的に推進されなければならない。

【施策の策定等に係る基本方針】第9条第4号

廃棄物の発生抑制、減量化、資源化及び適正な処理、資源の循環的な利用並びに環境への負荷の少ないエネルギーの有効利用が推進されること。

【地球環境保全の推進】第20条

市は、地域の社会経済活動による環境への負荷の積み重ねが、地球全体に影響を及ぼす問題の要因にもつながることを踏まえ、地球環境保全に関する施策を実施するに当たっては、国際機関、国又は他の地方公共団体と協力してその推進に努めるものとする。

2050年ゼロカーボンシティの実現及び近年私たちの生活に顕著な影響をもたらす気候変動に対処するため、市、事業者及び市民の責務を明確にし、気候変動対策の基本となる事項を定める条例案をとりまとめ、現在、パブコメを実施中。



「岡崎市脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例」の制定に向けて（パブコメ実施中）

制定の背景

- 過度な化石燃料への依存によって、気候変動の影響と見られる集中豪雨、猛暑などの現象は、人類にとって重大な脅威。
- 今や、地球温暖化ならぬ地球沸騰化と言われている時代。脱炭素社会の実現に向けて取り組むことが、現代の私たちの使命。
- 市民、事業者及び行政が気候変動に対する危機感を共有し、積極的な気候変動対策を講じることが必要。

体系

総則

・目的（1条）・定義（2条）・基本理念（3条）・市の責務（4条）・事業者の責務（5条）・市民の責務（6条）

総合的な施策の推進

・実行計画の策定（7条）・脱炭素まちづくりの推進（8条）・促進区域の設定（9条）・建築物に係る温室効果ガスの排出削減（10条）

気候変動緩和策の推進

・再生可能エネルギーの利用の促進（11、12条）
・事業活動における対策（13～17条）
・日常生活における対策（18～20条）
・交通における対策（21～23条）
・廃棄物に係る対策（24条）
・吸収源対策（25条）

気候変動適応策の推進

・気候変動適応策の推進（26条）
・熱中症の予防（27条）
・災害レジリエンスの強化（28条）

気候変動対策の普及啓発等

・事業者への気候変動対策の推進（29条）・気候変動対策に関する教育及び学習の推進（30条）
・気候変動対策の啓発（31条）・地球温暖化対策地域協議会に対する支援（32条）

岡崎市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）：令和5年3月策定



将来像

へらす・つくる・ためる（家計、会計、社会、環境にもやさしい）脱炭素

基本方針

6

基本施策

28

事業

97

基本方針	基本施策	事業
1 再生可能エネルギーで暮らすまち	再エネ、建築物、促進区域	20
2 ゼロカーボンアクションが浸透したまち	生活様式、事業活動、運転、3 R、環境教育	28
3 エコな暮らしをしてしまうまち	省エネ、自動車、公共インフラ、地産地消	13
4 豊かな自然の恵みがもたらされるまち	森林、中山間地域、地元木材	10
5 気候変動に適応した安全なまち	災害対応、健康、水資源、農林業、気候変動	16
6 多様な連携により脱炭素化を加速するまち	市民協働、次世代産業、多様な連携	10

重点プロジェクト 6分野23事業

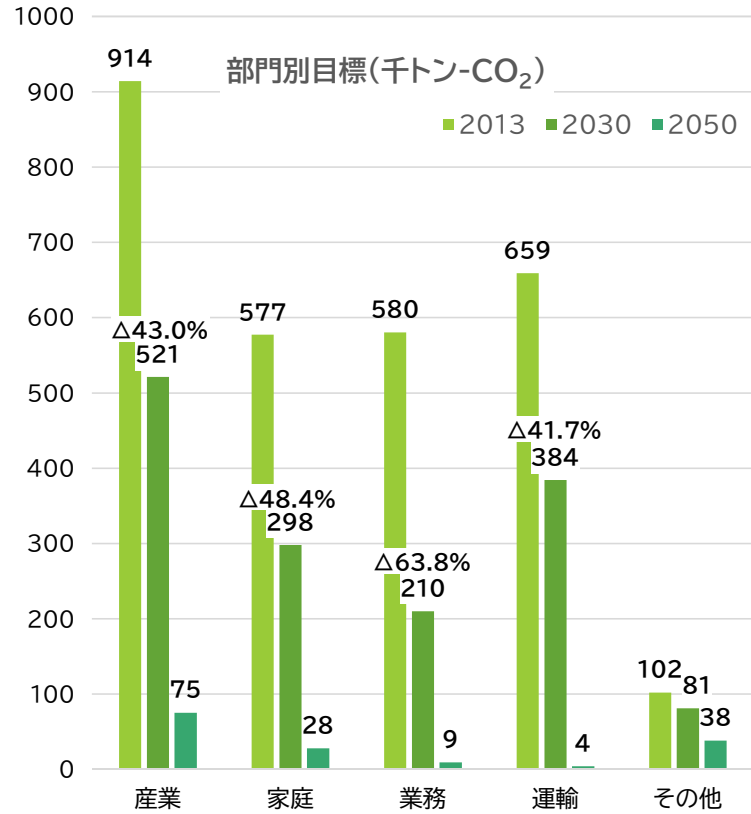
重点プロジェクト	基本施策
1 再エネ	○PPA等による再エネの導入・利用の推進 ○蓄電池の利活用の推進 ○地域新電力による地域産再エネ電気の活用推進 ○エネルギーマネジメントシステムの導入の推進再エネ、建築物、促進区域
2 事業者	○省エネ支援事業の推進 ○事業者向け省エネ改修支援 ○SBT等の認定支援 ○事業者の脱炭素経営の促進 ○農業の脱炭素化の推進
3 市民	○エコでスマートなライフスタイルへの転換の促進 ○太陽光発電の導入促進 ○高効率機器への転換促進
4 交通	○次世代自動車の導入促進 ○公用車への次世代自動車の導入 ○次世代自動車の利用環境整備 ○地域内交通の整備・充実
5 森林	○森林整備の推進 ○地域商社もりまちの活用 ○市産材利用に対する理解促進
6 市役所	○公共工事における市産材の率先利用 ○事業者との協定締結 ○公用車への次世代自動車の導入（再掲） ○公共施設のZEB化の推進

脱炭素先行地域事業

↓

計画に位置付けた取組を複合的に組合わせて実施

	目標年度	温室効果ガス 排出量(千トン-CO ₂)	再生可能エネルギー 導入目標(キロワット)
(基準年度)	(2013)	2,832 (推計)	117,000(2020時点)
中期目標	2030	1,416(△50%)	196,000
長期目標	2050	カーボンニュートラル	471,000





気候変動への適応（事例紹介）



世界首長誓約/日本

首長が以下の3つの誓約について署名するもの。

1. エネルギーの地産地消を推進する
2. 2030年の温室効果ガスの排出削減は国の削減目標以上を目指す
3. 気候変動の影響への適応に取り組む

岡崎市は2018年10月に誓約。

日本国内では48自治体、世界では13,200自治体以上が署名。

韓国ソウルで開かれたワークショップに岡崎市も参加（2023年4月開催）





クールシェアおかざき2023

公共施設やウエルカフェ（計17施設）を、クールシェアスポット（休憩所）として利用していただきました。

【目的】

- ・家のエアコンの使用を減らすことによる家庭における省エネ
- ・省エネによる地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出削減
- ・極端な高温時における熱中症による重大な被害の発生防止

【期間】

令和5年7月1日から令和5年9月30日まで

クールシェアスポットでひと休み。

省エネ・脱炭素 × 熱中症対策

クールシェアおかざき
2023
7/1-9/30

クールシェアスポット（17施設）

岡崎公園内クーリングシェルター（康生町）	南部地域福祉センター（下青野町）
岡崎市役所（十王町）	北部地域福祉センター（若津町）
額田センター・こもれびかん（檜山町）	中央地域福祉センター（梅園町）
シビックセンター（羽根町）	岡崎びんき館（若宮町）
図書館交流プラザ「りぷら」（康生通）	わんパーク（淡洲町）
高齢者センター岡崎（美合町）	奥殿陣屋（奥殿町）
東部地域福祉センター（山崎町）	岡崎地域文化広場（岡町）
西部地域福祉センター（宇頭町）	※上記以外の施設でも、休憩等できる公共施設があります。
市内ウエルカフェ	
ウエルシア岡崎上地店（上地3丁目）	ウエルシア岡崎医療センター前店（杜町）

岡崎市環境部ゼロカーボンシティ推進課 TEL:0564-23-6786



ウエルシア薬局さまの御協力

[総合トップへ](#) | [サイトマップ](#)

サイト内検索

検索

暮らし

公共施設

市政

観光・史跡

事業者の方へ

ホーム > 報道発表資料 > ウエルシア薬局株式会社様から市内2か所のウエルカフェをクールシェアスポットとしてご提供いただきます。

[▼ ガイドナビを開く](#)

いいね! 0

X ポスト



ウエルシア薬局株式会社様から市内2か所のウエルカフェをクールシェアスポットとしてご提供いただきます。

最終更新日 令和5年9月6日 | ページID 038886

印刷

岡崎市では、夏季の電力使用量ピークの時間帯に家庭の冷房の使用を見直し、涼を分かち合う「クールシェアおかざき2023」を実施しています。

このたび、ウエルシア薬局株式会社様から市内2か所のウエルカフェをクールシェアスポット（休憩所）としてご提供いただきます。

9月になりましたが暑さが続いています。すでに指定している公共施設15施設に加え、市内2か所の「ウエルカフェ」を、クールシェアスポットとしてご利用ください。

トピックス

お済みですか？

高齢者肺炎球菌
予防接種

接種期限は

令和6年3月31日です

令和5年度の期限が迫っています。

対象者
対象の方には、昨年7月末に接種券をお送りしています。

定期接種 65歳

経過措置
70歳 75歳 80歳 85歳
90歳 95歳 100歳

※経過措置は今年度限りです

※令和6年3月31日現在の年齢

この機会を逃さないようにご注意ください

お問い合わせ先 市民生活課 0564-23-6714

高齢者肺炎球菌予防接種
(定期接種)

> 2030年、「ひがおか（東岡崎駅）」





トレーラーハウスを活用したクーリングシェルター



大河ドラマ館横に設置



クーリングシェルター内部の様子





大塚製薬さまの御協力

本市と健康づくりの推進等における包括連携協定を締結しています。



岡崎市と Otsuka 大塚製薬 は包括協定を締結し、
熱中症対策を推進しています。

どうする 熱中症 対策

熱中症対策 3つのポイント

POINT 1	POINT 2	POINT 3
こまめな水分補給	暑さを避け涼しい服装	暑いときには無理をしない

おすすめの水分補給

塩分 0.1~0.2% + 糖分

※塩分0.1%未満、糖分0.5%未満の飲料が適量です。

大塚製薬 FOSAR ION WATER

岡崎市と Otsuka 大塚製薬 は包括協定を締結し、
熱中症対策を推進しています。

どうする 熱中症 対策

熱中症対策 3つのポイント

POINT 1	POINT 2	POINT 3
こまめな水分補給	暑さを避け涼しい服装	暑いときには無理をしない

おすすめの水分補給

塩分 0.1~0.2% + 糖分

※塩分0.1%未満、糖分0.5%未満の飲料が適量です。

大塚製薬 FOSAR ION WATER

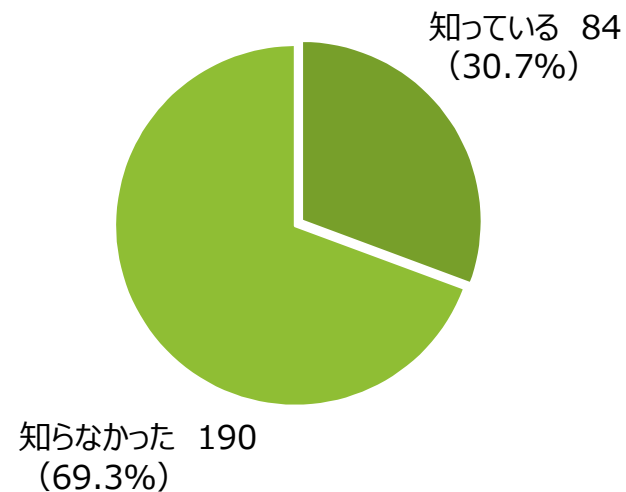


大塚製薬さまの御協力

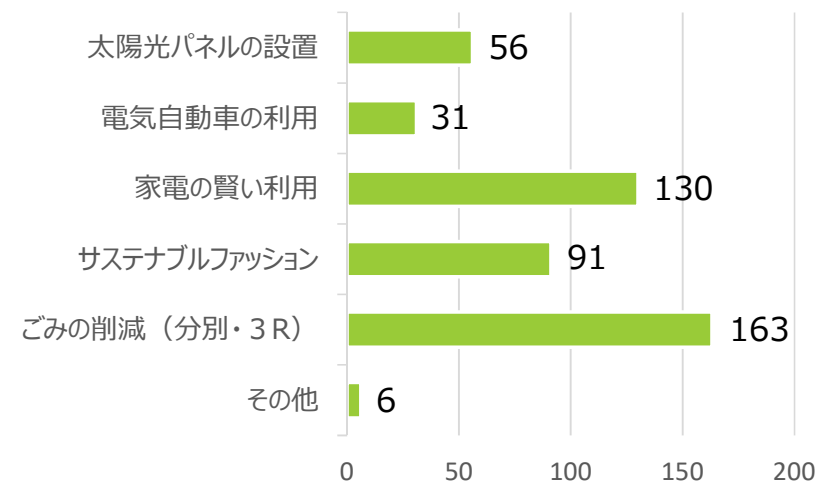
クールシェア事業と合わせた「熱中症対策×省エネ・脱炭素アンケート」の実施（対象者274名）



Q. 活動前にあらかじめ深部体温を下げておく
熱中症対策「プレクーリング」を知っていますか？



Q. 地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出量を削減
するために、取り組んでいることはありますか。
※複数選択可





Hana no ba 事業

中心市街地において、都市緑化の推進を図るとともに、植生調査等を通して、気候変動の影響を考察することで、気候変動に対する意識（緩和・適応）をさらに高め、行動変容を促します。※プランターはフェルト製（市内生産品）





カーボンニュートラル人材育成業務

- ・ 若年層を対象とした、カーボンニュートラルの要素を取り入れたプログラムを作成。
- ・ 世代、地域と結びついたテーマを設定し、体験型講座（ワークショップ）を開催することで、身近なところから行動変容につなげます。
- ・ 汎用性プログラムを作成することで、ワークショップに参加できなくとも、広範囲に及ぶ「学びの場」を提供します。



地球温暖化を知る ～地球温暖化が進むとどうなるの?～	P1
2050年の未来予想 ～世界・日本・岡崎市の取り組み	P2
ファッション業界の光と影	P3～4
サステナブルファッションとは	P5
どうしたらCO ₂ の削減ができる? ～ファッションロスの改善策～	P6
ただ「捨てる」だけでない選択 「6つのR」とは?	P7～8
どうしたらCO ₂ の削減ができる? ～クローゼットチャレンジ その1～	P9
どうしたらCO ₂ の削減ができる? ～クローゼットチャレンジ その2-1～	P10
どうしたらCO ₂ の削減ができる? ～クローゼットチャレンジ その2-2～	P11
サステナブルファッションの提案 ～岡崎市の取り組み～	P12
アクション宣言!わたしたちにできることはこれだ!	P13
参考資料	



岡崎市のことをご存知ですか？



〔岡崎市の森林〕

（出典：国土数値情報）



岡崎市のことをご存知ですか？

2008年8月29日未明、岡崎市において時間雨量146.5mmと観測史上最大の猛烈な雨を記録し、市内各地で河川氾濫や内水などによる甚大な浸水被害をもたらしました。



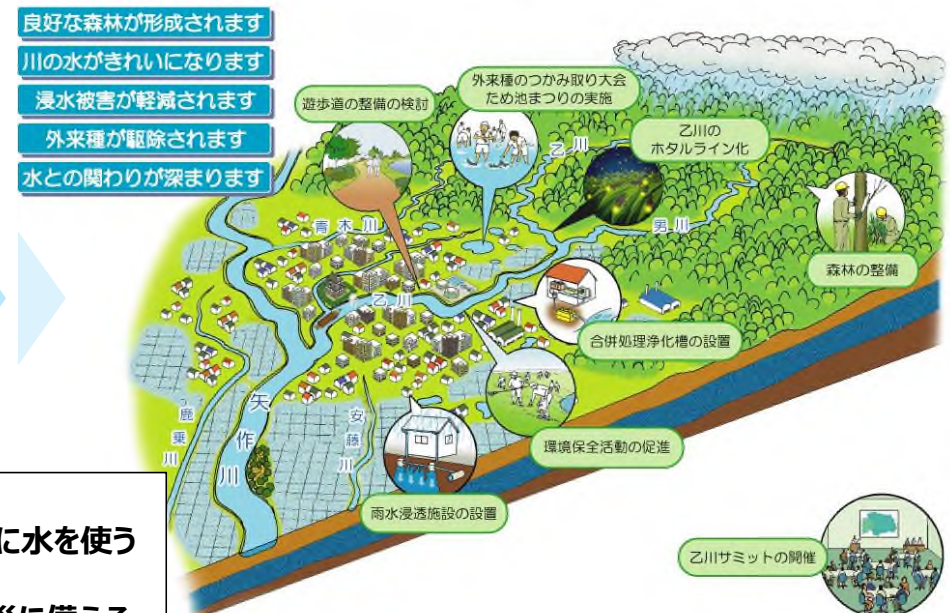
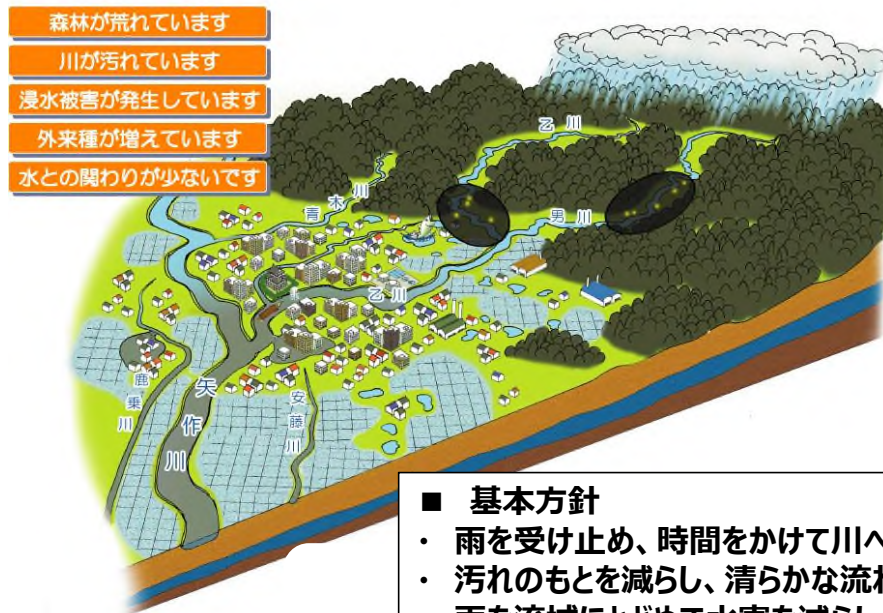
河川改修（伊賀川）





岡崎市水循環総合計画

「私たちでつくる、水・みどり・生きもの豊かな”里川”のまち」



■ 基本方針

- ・ 雨を受け止め、時間をかけて川へ流し、上手に水を使う
- ・ 汚れのもとを減らし、清らかな流れを保つ
- ・ 雨を流域にとどめて水害を減らし、渇水や震災に備える
- ・ 岡崎在来の豊かな自然とふれあえるまちをつくる
- ・ 水との関わりを深め、水を通してつながりあう

水循環の現状

水循環の将来



30by30

2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標「30by30」。
岡崎市もこの取り組みに賛同し、自治体として30by30アライアンスに参加しています。
また、目標を達成するための手段の一つとして「自然共生サイト」の認定を推進しています。



鳥川ホタルの里



人間環境大学 岡崎キャンパス演習林



ぜひ岡崎市へ。
ご清聴ありがとうございました。